

# 北陸新幹線 金沢・敦賀間

地域に愛される駅をめざして



独立行政法人  
**鉄道建設・運輸施設整備支援機構**  
Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

[www.jrtt.go.jp](http://www.jrtt.go.jp)

大阪支社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36(新大阪トラストタワー)  
TEL 06-6394-6020 FAX 06-6394-6019

独立行政法人  
**鉄道建設・運輸施設整備支援機構**  
(略称「鉄道・運輸機構」)

鉄道・運輸機構は、平成15年10月に、国民経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的として設立された独立行政法人（前身は日本鉄道建設公団と運輸施設整備事業団）です。鉄道建設の分野では、我が国唯一の鉄道建設に係る公的な技術者集団として、地域振興および大都市機能の維持・増進を図るために、大量輸送機関を基幹とした輸送体系の確立に貢献しています。

鉄道・運輸機構（日本鉄道建設公団含む）が今までに建設した主要な路線としては、「青函トンネル」「上越新幹線」「北陸新幹線（高崎・長野間）（長野・金沢間）」「東北新幹線（盛岡・八戸間）（八戸・新青森間）」「九州新幹線（博多・新八代間）（新八代・鹿児島中央間）」「北海道新幹線（新青森・新函館北斗間）」「京葉線」「りんかい線」「みなとみらい線」「つくばエクスプレス」「仙台空港線」「成田新高速鉄道線」等があります。



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

平成31年4月現在



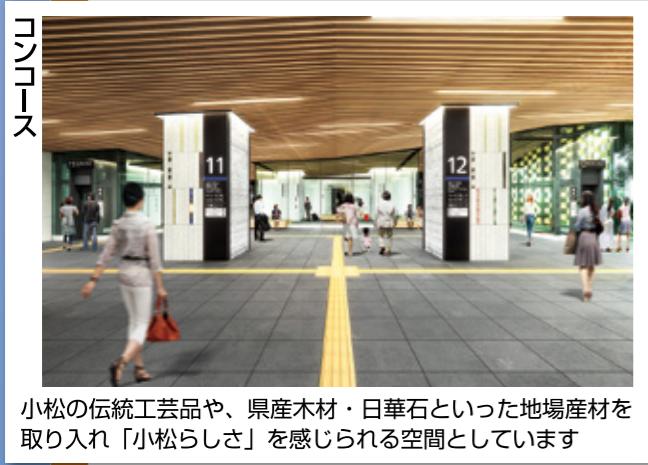
明日を担う交通ネットワークづくりに貢献します。  
**鉄道・運輸機構**  
JRTT

# 小松駅

デザインコンセプト  
「ふるさとの伝統を未来へつなぐ『ターミナル』」

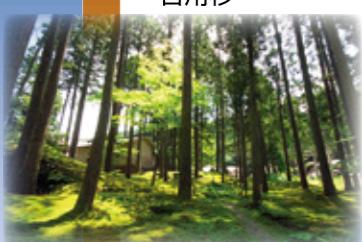


*Komatsu Station*



小松の伝統工芸品や、県産木材・日華石といった地場産材を取り入れ「小松らしさ」を感じられる空間としています

日用杉



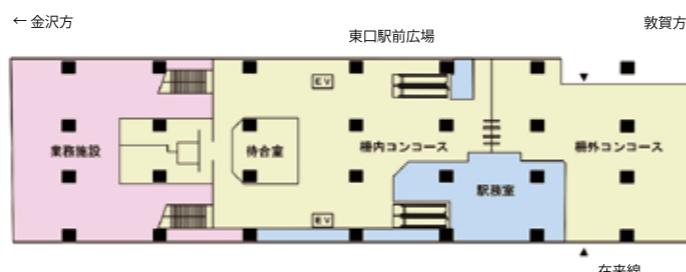
白山の眺望

デザインイメージ  
慣れ親しんだ白山の雄大な山並みと  
未来を感じる ターミナル

雪をまつた霊峰白山の山並みを表現し、  
立体的・多面的に構成したデザインで、  
小松の歴史と未来を融合するイメージ



白山の山並みから切り取ったガラス面は、東側に見える白山の眺望を最大限引き出しています



デザインコンセプト  
「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」



*Kagaonsen Station*



加賀特有の赤瓦を待合室に採用し、柱には県産木材を使用することで、加賀温泉らしさを演出します。また、山中漆器の挽きのイメージを壁上部に施したデザインとしています

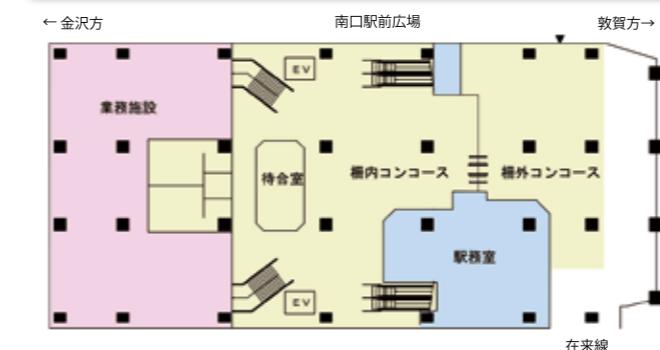


デザインイメージ  
温泉郷の風情と城下町の歴史を  
感じさせる駅

温泉郷や城下町に見られる  
伝統的な和の様式をモチーフとし、  
風情と歴史を感じさせるデザイン



外観の格子のイメージを取り入れること、待合室などの庇を木調とすることで、加賀温泉郷の落ち着きとくつろぎを感じられる空間としています



※デザインはイメージです。

# 福井駅

デザインコンセプト  
「太古から未来へ～悠久の歴史と自然がみえる駅～」



Fukui Station

# 芦原温泉駅

Awaraonsen Station



温泉街らしい和の趣のある空間とし、中央部には柔らかな間接照明を施した折り上げ天井をデザインすることにより暖かみのある室内空間を演出しています

デザインイメージ  
あわら温泉の癒しと旅情が漂う駅

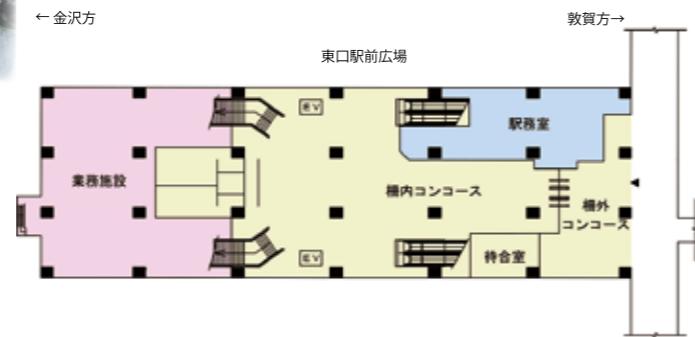
全体を落ち着いた色と木調で仕上げ、趣のある和を強調したイメージとし、あわら温泉の癒しと旅情を表現



外壁側に木調の落ち着いたイメージの日除けを設け、待合室は温泉街らしさをイメージしたデザインとしています



東尋坊



芦原温泉

デザインイメージ  
悠久の歴史を未来へつなぐ  
シンボルゲートとなる駅

唐門をモチーフとした木調のルーバーと、明るく開放的なガラス面を組み合わせることにより、福井の歴史を感じさせるデザイン



屋根のトップライトからの木漏れ日のような光とともに、天井のルーバーと床の木調タイルにより、ゆっくりとくつろげる空間となるよう配慮しています



県産木材や和紙を使用することで、福井らしい悠久の歴史を印象付け、格調高い重厚な和の空間をイメージしています

足羽川

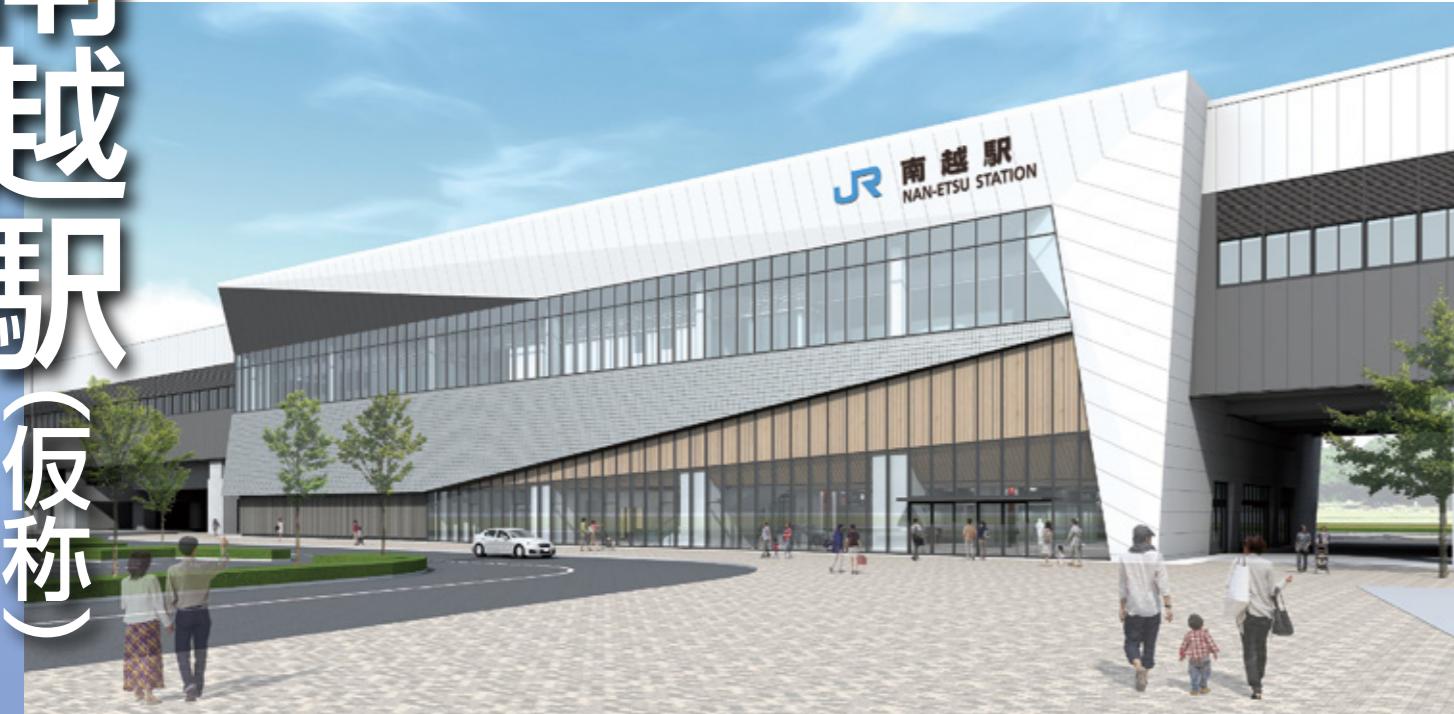


一乗谷朝倉氏遺跡

※デザインはイメージです。

# 敦賀駅

デザインコンセプト  
「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」



*Nan-etsu Station*



中央部の天井には越前和紙の技法である「流し漉き」の動きをダイナミックに表現した和紙照明を設置し、全体を落ち着いた色調でデザインしています

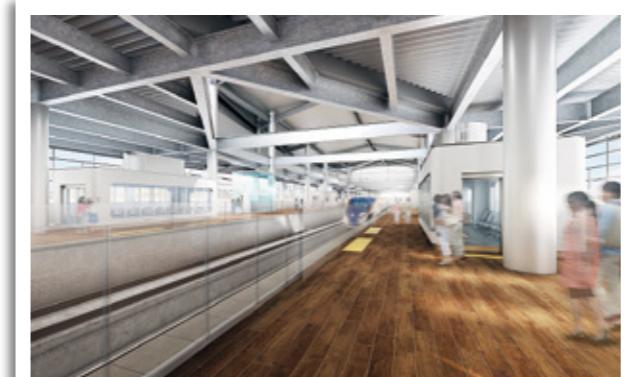
デザインイメージ  
コウノトリが飛翔する  
未来への道標となる駅

越前市に飛来するコウノトリをモチーフとし、  
越前市の美しい自然環境を未来へ  
つないでいくシンボルとなる駅をイメージ



デザインイメージ  
煌めく大海から未来へ飛翔する駅

敦賀湾の波の煌めきを表現し、  
豊かな自然を感じられる駅をイメージ



床は船の甲板をイメージした木調タイルで仕上げ、待合室は船をモチーフとしたデザインとしています

*Tsuruga Station*



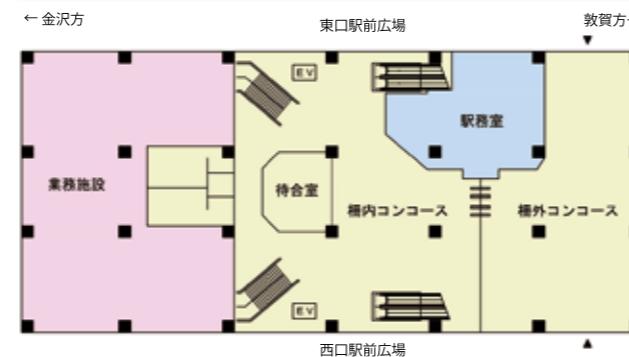
天井全体を北前船の帆をイメージした浮遊感のあるデザインとし、広いコンコース空間に相応しいスケール感の大きなデザインとなるよう工夫しています



コウノトリ



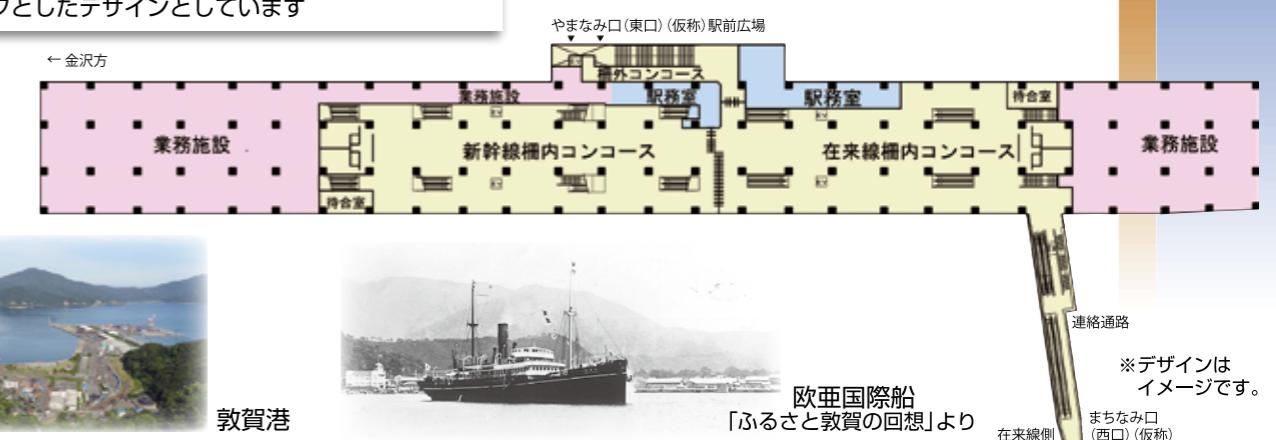
越前和紙



ホーム空間は外観デザインと合わせたモノトーン調とし、待合室は地域の伝統・文化が感じられるような格子戸、白壁をあしらったデザインとしています



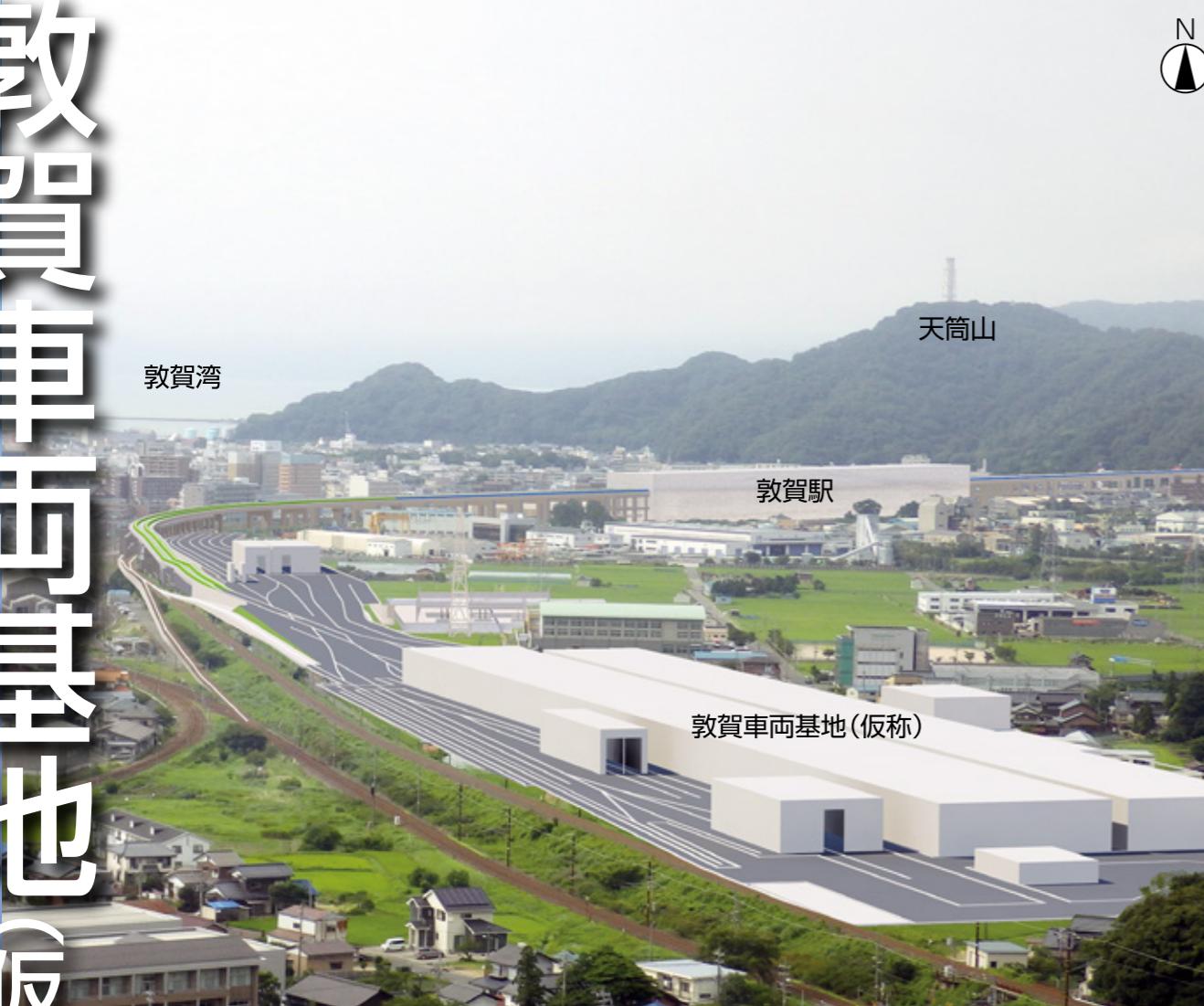
敦賀港



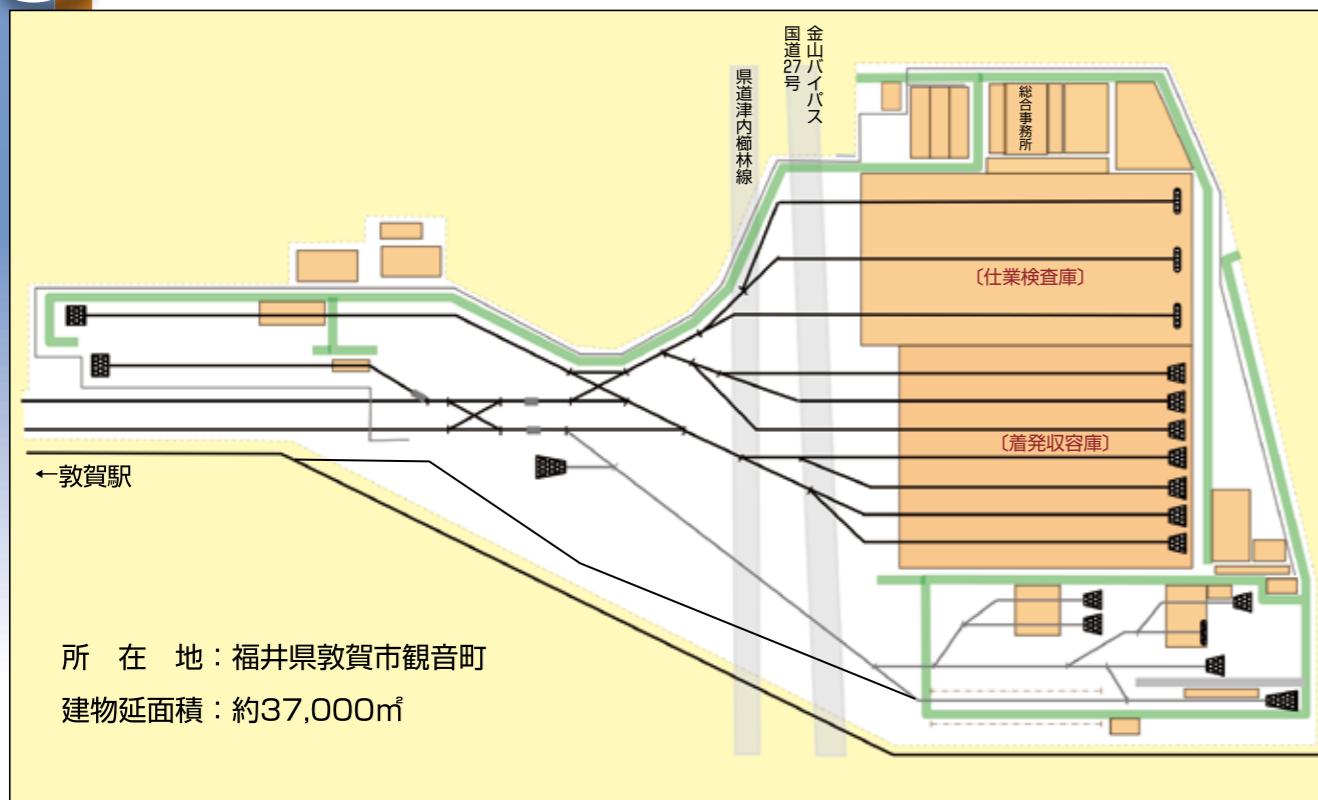
欧亜国際船  
「ふるさと敦賀の回想」より

※デザインは  
イメージです。  
まちなみ口  
(西口)(仮称)

# 敦賀車両基地 (仮称)



*Tsuruga Depot*



## ● 北陸新幹線(金沢・敦賀間)駅位置図



## ● 各駅諸元表

駅名	小松	加賀温泉	芦原温泉	福井	南越(仮称)	敦賀
キロ程 (高崎起点)	372km590m	387km120m	403km430m	421km410m	440km430m	470km580m
所在地	石川県小松市	石川県加賀市	福井県あわら市	福井県福井市	福井県越前市	福井県敦賀市
配線略図						
断面略図						
ホーム 長さ	相対式2面2線	相対式2面4線	相対式2面2線	島式1面2線	相対式2面4線	島式2面4線
	312m (12両編成対応)					幹:312m (12両編成) 在:265m (12両編成)
駅本屋 面積	高架下駅					幹:6,400m <sup>2</sup> 在:3,800m <sup>2</sup>
階段	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	2箇所	幹:3箇所 在:3箇所
エレベーター	2台	2台	2台	2台	2台	幹:3台 在:3台
エスカレーター	4台	4台	4台	4台	4台	幹:14台 在:10台

※敦賀駅は1階に在来線特急用のホームを有する  
本パンフレットの内容は、変更となる場合があります

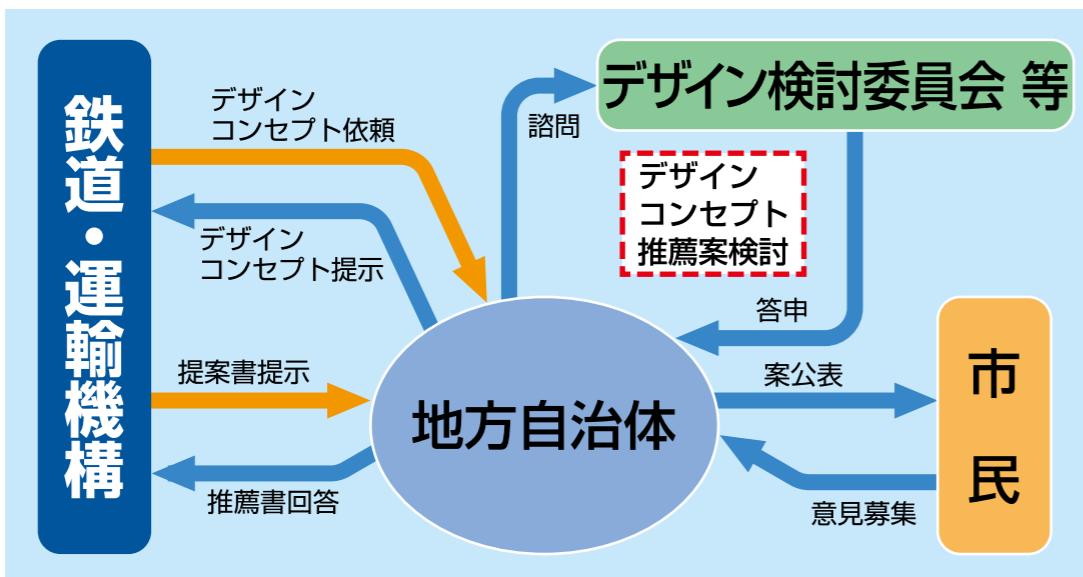
# ユニバーサルデザイン

（地域の皆様が利用しやすい駅をめざして）

## 地域と共生する駅デザイン

### ●駅の基本デザイン

北陸新幹線の駅は、地元自治体よりいただいたデザインコンセプトをもとに、地域の伝統、文化、歴史などを反映させ、地域と融合する駅をめざしてデザインしています。機関よりデザイン素案を3案提案し、その中から地域の皆様の意見をもとに、地元自治体より1案の推薦を受け、基本デザインを決定しました。



階段の両側2段手すり・段差明示タイル



ホーム上の旅客の安全に配慮した安全柵

安全で移動しやすい  
空間・設備

*Universal Design*

わかりやすい  
誘導案内設備

使いやすい  
施設・設備

### ●駅の内装デザイン

駅の内装は、駅ごとのデザインコンセプト及び基本デザインに基づき、地域の特色を表現するため、可能な範囲で県産材等を取り入れたデザインとしています。金沢・敦賀間の各駅には、下記の県産材等を様々な部位に活用することを計画しています。



（スギ材）  
県産木材

石川県・福井県ともに、県産木材としてスギ材が最も生産されています。内装材に適しており、比較的狂いが少なく、木目が鮮明なのが特徴です。コンコースの天井や柱などに活用していくことを計画しています。



九谷焼

石川県南加賀地区で生まれ、江戸時代初期より360年以上の歴史とその中から生まれた様々な絵付け様式があります。この焼物を待合室やコンコースの壁や柱の一部に活用することを計画しています。



笏谷石  
しゃくだい

凝灰岩の一種で主に福井市で採掘される石材です。薄い青色の美しい色合いが特徴で、加工しやすく様々な用途に使用されており、コンコースや待合室の壁や床に活用することを計画しています。



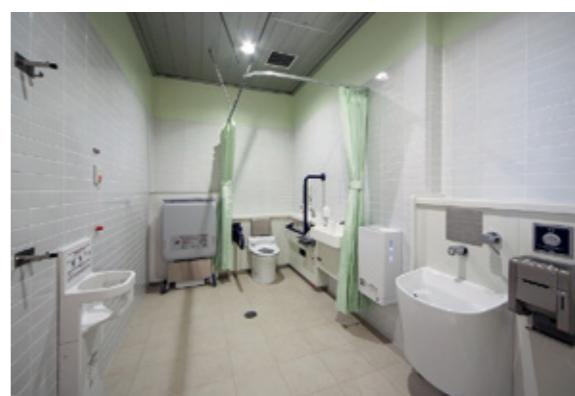
越前和紙

1500年ほど前、越前市五箇地区に伝わった紙漉きの技により、高い品質を誇っています。和紙を美しく見せるため、ガラス等に挟み込み、壁、柱、天井等、様々な場所に活用することを計画しています。

※写真はイメージです。



主要な案内サインは4カ国語表記



車椅子使用者を始め様々な方が利用できる多機能トイレ



音声付き触知図構内案内板



授乳などにも利用可能な多目的室

※写真はイメージです。